

6月のおすすめ本

これからの生きかた

『マル農のひと』【分類 2205/カ】

金井真紀/文と絵 道法正徳ほか/取材協力 左右社

農の伝道師:道法正徳さんがたどり着いた新しい農法ができるまでとその実践者のお話です。ノンフィクションです。

『これからの男の子たちへ 「男らしさ」から自由になるためのレッスン』

【分類 3206/オ】太田啓子/著 大月書店 2020年

著者が子育てするなかで感じた問題等を考察し、次世代の男の子たちにエールを送ります。

『「孤独な育児」のない社会へ ー未来を拓く保育』【分類 3206/サ】

榊原智子/著 岩波書店 2019年

保育の問題の多い昨今、子、子育て家庭、そして日本の社会の未来に向けて、課題を明確化し、提言した一冊です。

『還暦からの底力 歴史・人・旅に学ぶ生き方』【分類 4101/テ】

出口治明/著 講談社 2020年

人生100年時代をパワフルに行動するための指南書です。元気に生きるヒントが満載です。

『コロナの時代の僕ら』【分類 6102/ジ】

パオロ・ジョルダーノ/著 飯田亮介/訳 早川書房 2020年

イタリアでコロナが襲った日々の記録を、科学的な視点で綴ったエッセイです。